

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年09月22日

計画の名称	広島県における流域下水道事業の推進（防災・安全）											
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	広島県											
計画の目標	<p>太田川、芦田川及び沼田川は、それぞれ本県を代表する河川であり、生活用水をはじめ、工業用水、農業用水として重要な水源となっている。また、瀬戸内海も本県の経済を支えるとともに、日本初の国立公園に指定されるなど県民の貴重な憩いの場になっている。</p> <p>一方、各河川の流域は都市化が伸展しており、公共用水域の汚濁が進行してきた。近年は、改善傾向にあるものの、引き続き水質の改善が求められる状況である。</p> <p>このため、太田川、芦田川及び沼田川の各流域下水道事業により、広域的な下水道整備のスケールメリットを働かせ、健全な水環境の回復を図る。</p>											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,429	A	5,429	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	各流域の市街地部から発生する汚水を浄化し、公共用水域へ排出される汚濁物質を削減する。（汚濁物質の削減量：H27当初12,000 t H31末12,700 t） 各流域下水道の終末処理場で、流入汚水を処理して汚濁物質（BODで表示）を除去する量 1年間で除去する汚濁物質（BODで表示）の量（t）=【流入水質BOD 放流水質BOD】×年間処理下水量（t）	12000 t	12400 t	12700 t

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	広島県	直接	広島県	終末処理場	改築	太田川流域下水道 東部浄化センター, 瀬野川処理区	長寿命化・SM計画【水処理施設(汚泥処理施設以外)】(反応タンク設備, 自家発電設備, 幹線流量計等)	広島市・府中町・海田町・坂町・熊野町						2,751		策定中	
		長寿命化・SM計画																		
	A07-002	下水道	一般	広島県	直接	広島県	終末処理場	改築	太田川流域下水道 東部浄化センター, 瀬野川処理区	耐震対策(管渠, 処理場)	広島市・府中町・海田町・坂町・熊野町							167		-
		長寿命化計画																		
	A07-003	下水道	一般	広島県	直接	広島県	終末処理場	改築	太田川流域下水道 調査・設計	長寿命化計画策定, 耐地震・耐津波設計等	広島市・府中町・海田町・坂町・熊野町							171		策定済
		長寿命化計画																		
	A07-004	下水道	一般	広島県	直接	広島県	終末処理場	改築	芦田川流域下水道 芦田川浄化センター, 新浜中継ポンプ場	長寿命化, SM計画【水処理施設(汚泥処理施設以外)】(自家発電設備, 監視制御設備等)	福山市							1,367		策定中
		長寿命化・SM計画																		
	A07-005	下水道	一般	広島県	直接	広島県	終末処理場	改築	芦田川流域下水道 芦田川浄化センター, 芦田川処理区	耐震対策(管渠, 処理場)	福山市, 府中市							388		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-006	下水道	一般	広島県	直接	広島県	終末処理場	改築	芦田川流域下水道 調査・設計	長寿命化計画策定, 耐震・耐津波設計等	福山市, 府中市						164		策定済	
		長寿命化計画																		
	A07-007	下水道	一般	広島県	直接	広島県	終末処理場	改築	沼田川流域下水道 沼田川浄化センター	長寿命化, SM計画【水処理施設(污泥処理施設以外)】(水処理設備, 自家発電設備等)	三原市						112		策定中	
		長寿命化・SM計画																		
	A07-008	下水道	一般	広島県	直接	広島県	終末処理場	改築	沼田川流域下水道 沼田川浄化センター, 沼田川処理区	耐震対策(管渠, 処理場)	三原市, 東広島市						192		-	
	A07-009	下水道	一般	広島県	直接	広島県	終末処理場	改築	沼田川流域下水道 調査・設計	長寿命化計画策定, 耐地震・耐津波設計等	三原市, 東広島市						117		策定済	
		長寿命化計画																		
												小計						5,429		
												合計						5,429		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 広島県企業局流域下水道課において評価を実施	事後評価の実施時期 2022年（令和4年）9月
	公表の方法 広島県のホームページで公表。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	処理場の耐震化や老朽化した下水施設の更新を行うことにより安定的な汚濁物質の除去を行うことができ、県民の生活環境の向上と公共用水域の水質保全につながった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き持続的な汚水処理を実施するため、耐震化や計画的な施設更新を進め、より効率的・効果的な下水道整備を行う。	

